多摩・島しょ

history of tama & tōsho

とっておき歴史発見

第4回　利島村

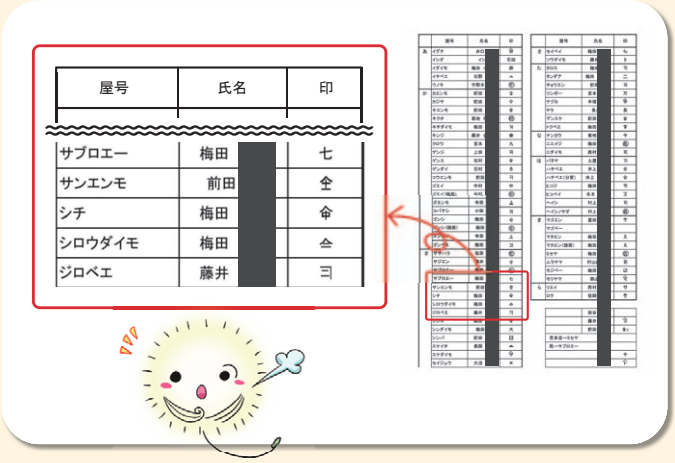
身近な場所で歴史を発見！
今回はわたげのボクが『椿林』と『屋号と印』を紹介するよ。

椿　林

利島は、島全体が椿に覆われているよ。その大部分が段々畑状に造成・植林・管理されたヤブツバキの人工林で、島の景観を特徴づける大きな要素になっているんだって。

このヤブツバキから採れる椿油は、資源に恵まれなかった利島ではじめて安定した収入源となり、江戸時代には年貢として上納されていたんだって。現在も島の基幹産業として日本有数の生産量を誇ってるよ。

屋号と印（しるし）



屋号	氏名	印
サブロエー	梅田	七
サンエンモ	前田	全
シチ	梅田	令
シロウダイモ	梅田	仝
ジロベエ	藤井	彐

利島には、各家に代々受け継がれてきた屋号と印があり、現在でも相手やその家を呼ぶ場合に屋号や印を使うことが一般的だよ。

人口300人程度の小さな島だけど、同じ苗字の家が多いから、苗字、下の名前、屋号、印の４つがリンクしていないと誰のことを話しているのか分からなくなるんだって。

呼び方としては、「〇〇ベエの太郎さん」といったように使用されるよ。

【現地案内】

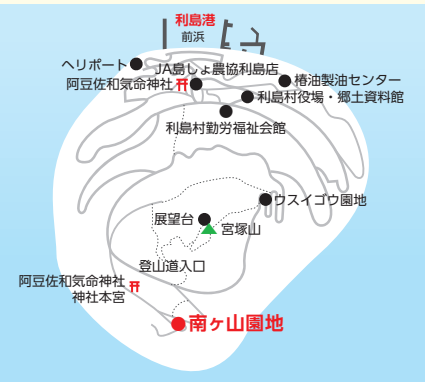
◆ **利島へのアクセス**

《航路》 竹芝桟橋から高速ジェット船で２時間25分
竹芝桟橋から大型客船で７時間35分
下田港からカーフェリーで１時間35分

《空路》 調布飛行場から大島空港まで 25分
大島空港からヘリコプターで 10分

◆ **南ヶ山園地へのアクセス**

利島港から徒歩１時間20分



【情報・写真提供】利島村役場　TEL 04992-9-0011

本紙についてのご意見・ご要望は、ホームページの問合せフォームからお寄せください。　問合せフォーム▶

【発行日】2021 年７月１日　【発行】公益財団法人　東京市町村自治調査会　【責任者】小暮　実
〒 183-0052　東京都府中市新町 2-77-1　東京自治会館４F　TEL 042-382-0068
ホームページ　https://www.tama-100.or.jp（本紙のバックナンバーをご覧いただけます。）

VEGETABLE OIL INK
再生紙を利用しています